
本ニュースリリースは、株式会社セブン銀行、株式会社バンク・ビジネスファクトリー、SCSK 株式会社の共同ニュースリリースです。重複して配信される場合がありますことを、ご了承ください。

NEWS RELEASE

2018年1月15日

株式会社セブン銀行
株式会社バンク・ビジネスファクトリー
SCSK 株式会社

セブン銀行子会社バンク・ビジネスファクトリーが 金融機関向け取引モニタリングの 事務受託を今春開始

～マネー・ローンダーリング対策で S C S K 株式会社と協業～

株式会社セブン銀行子会社の株式会社バンク・ビジネスファクトリー（以下、BBF 神奈川県横浜市、代表取締役社長 築場 康行）は、SCSK 株式会社（以下、SCSK 東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 谷原 徹）と協業し、金融機関向け取引モニタリングの事務受託を今春より開始します。

BBF は、SCSK から使用許諾を受けた取引モニタリングシステム「BankSavior®」を用いて委託元金融機関から送付される取引データの中で不審と思われる取引を抽出および報告を行うサービスを提供します。

近年、反社会的勢力やマネー・ローンダーリングにおける手口は巧妙化しており、機動的かつ実効的な対応が求められています。BBF では、金融不正取引の検知から報告や提案に至る一連の業務を支援するほか、事務受託の様々な分野でサービス提供を検討しており、最新技術である RPA（ロボットによる業務自動化）を活用することによるコストダウンなど、受託事務の最適化を行っております。

セブン銀行、BBF、SCSK は、お客さまのニーズをいち早く捉え、技術革新の成果をスピーディに取り入れることで新しいサービスの提供に努めてまいります。

以上